

平成29年度事業報告

1 会計監査

4月14日(金)午後3時~5時 都庁第一本庁舎39階北側39階会議室を会場として、常任監事及び監事2名による各種帳簿類等の監査を実施(本会事務局長立会い)

2 理事会

5月12日(金)午後3時~5時 都庁第二本庁舎10階209会議室で開催
出席者16名

3 総会・講演会

6月22日(木)午後2時~4時20分 全商会館3階中会議室で開催

・総会 出席者50名(昨年度39名)

・講演会 出席者53名(昨年度41名)

演題 「イノベーションの先に立つ社会、教育」

講師 首都大学東京 学長補佐 川上 浩良 氏

*総会・講演会の報告は会誌第55号に掲載しております。

4 委員会

(1) 企画推進委員会 6月29日(木) 都庁第二本庁舎31階特別会議室24で開催

(2) 中学校技術・家庭科教育功労者選考委員会

9月15日(金) 都庁第一本庁舎39階39階会議室で開催

(3) 作文選考委員会 5月19日(金) 全体会 都庁第一本庁舎36階36階会議室で開催

10月24日(火) 分科会(高等学校・専修学校の部)

都庁第一本庁舎25階102会議室で開催

10月26日(木) 分科会(中学校の部)

都庁第一本庁舎25階111会議室で開催

5 振興奨励事業

(1) 教育功労者表彰: 11月16日(木) 午後3時から全商会館3階中会議室において、御下賜金記念産業教育功労者(16名)、中学校技術・家庭科教育功労者(10名)、専修学校産業教育功労者(2名)の表彰式を挙げた。本会より表彰状の授与と記念品贈呈を行い、記念撮影をした。

(2) 研究団体助成: 産業教育関係の教育団体に対する奨励助成として、農業、工業、家庭、総合学科、定時制・通信制、中学校技術・家庭科の各研究会に対し、研究資料作成など事業活動費の一部を助成した。

(3) 作文コンクール: 中学生、高校生、高専生、専修学校生、短大生に対する作文募集を行い、応募総数は284点であった。その中から最優秀賞3名(中学校1名、高校1名、専修学校1名)、優秀賞6名(中学校2名、高校3名、専修学校1名)、佳作36名(中学校20名、高校14名、専修学校2名)計45名の入選者を選定した。

12月14日(木) 全商会館2階大会議室において「作文コンクール表彰式」を行い、入選者及び「明日に生きる 第28号 一作文コンクール入選作品集」の表紙デザイン作成者に賞状と賞品を授与した。また、入選者以外の応募者全員及び表紙デザイン応募者全員に記念品を贈呈した。

(4) 優良卒業生選奨: 優良卒業生に対し、各学校の校長等を通じ、本会会長及び公益財団法人産業教育振興中央会会長の表彰状の交付及び授与を行った。

○東京都産業教育振興会会長表彰

中学校	867名	中等教育学校（前期課程）	13名	
高等学校	213名	専修学校	68名	
高専・短大	14名			計 1,175名

○公益財団法人産業教育振興中央会会長の表彰

高等学校及び高等専門学校	計 113名
--------------	--------

- (5) 後援事業：産業教育の普及向上に寄与する事業を実施する団体等に対して、本会の後援名義の使用を承認している。本年度は7団体、7事業に対して後援名義の使用を承認した。

6 産学交流事業

- (1) 産学懇談会（第1回）を10月6日（金）（午後2時～5時）に窪田理容美容専門学校を会場として行った。授業参観、施設見学の後、教育内容や産学連携等について話し合った。参加者は、会場校理事長・校長・教職員及び高等学校・専修学校の管理職・教職員、企業会員、教育庁指導部・都立学校教育部職員等39名であった。また、懇談会后、JR中野駅近くで自由参加（15名）による教育懇親会を持った。
- (2) 産学懇談会（第2回）を11月30日（木）（午後2時～5時）に都立園芸高等学校を会場として行った。農業学科の授業、施設見学の後、教育内容や産学連携等について話し合った。参加者は、会場校校長・副校長・教職員及び産業界・公立高校・公立中学校・専修学校の管理職等、教育庁指導部・都立学校教育部職員等27名であった。また、懇談会后、東急大井町線等々力駅近くで自由参加（17名）による教育懇親会を持った。

7 情報連絡事業

- (1) 会報「東京の産業と教育」を年2回、第152号を7月15日に、第153号を12月1日に発行し、全会員及び関係諸機関に配布した。
- (2) 会誌「東京の産業教育」第55号を3月1日に発行し、全会員及び関係諸機関に配布した。
- (3) 生徒作文集「明日に生きる」第28号を入選作品45編を掲載して、3月1日に発行し、入選者及び全会員・関係諸機関に配布した。
- (4) 全国産業教育振興連絡協議会総会及び公益財団法人産業教育振興中央会参与・学校代表委員会議が、5月25日（木）に東京の工業教育会館で開催された。本会より会長、副会長、事務局長、学校代表委員が出席した。
- (5) 文部科学省・秋田県教育委員会・公益財団法人産業教育振興中央会他主催の、第59回全国産業教育振興大会（秋田大会）・第27回全国産業教育フェア秋田大会が、10月21日（土）～10月22日（日）、秋田県秋田市内の会場を中心に開催され、本会から会長と事務局長及び会員数名が参加した。
- (6) 東京都産業教育振興会のホームページを月一回更新した。
- (7) 公益財団法人産業教育振興中央会が実施する「専門高校生徒の研究文・作文コンクール」に6名、「専門高等学校教員の特別研究助成」に1名が本会から応募した。また、同会主催の「教員海外産業教育事情研修派遣」に本会から1名が参加した。

8 会員の増加運動の推進

今年度末までに産業界会員1、学校会員2、個人会員4が退会した。一方、年間を通じて会員増加運動に取り組んだ結果、新たに産業界会員2、学校会員25（公立中学校17、私立中学校1、専修学校7）、個人会員1が入会した。